

地域イノベーション学研究科入試説明会

平成28年6月7日

イノベーションで地域を創ろう

研究科長 小林一成



三重大学大学院地域イノベーション学研究科
Graduate School of Regional Innovation Studies, Mie University

三重大学の基本的な目標



三重の力を世界へ



地域に根ざし、世界に誇れる

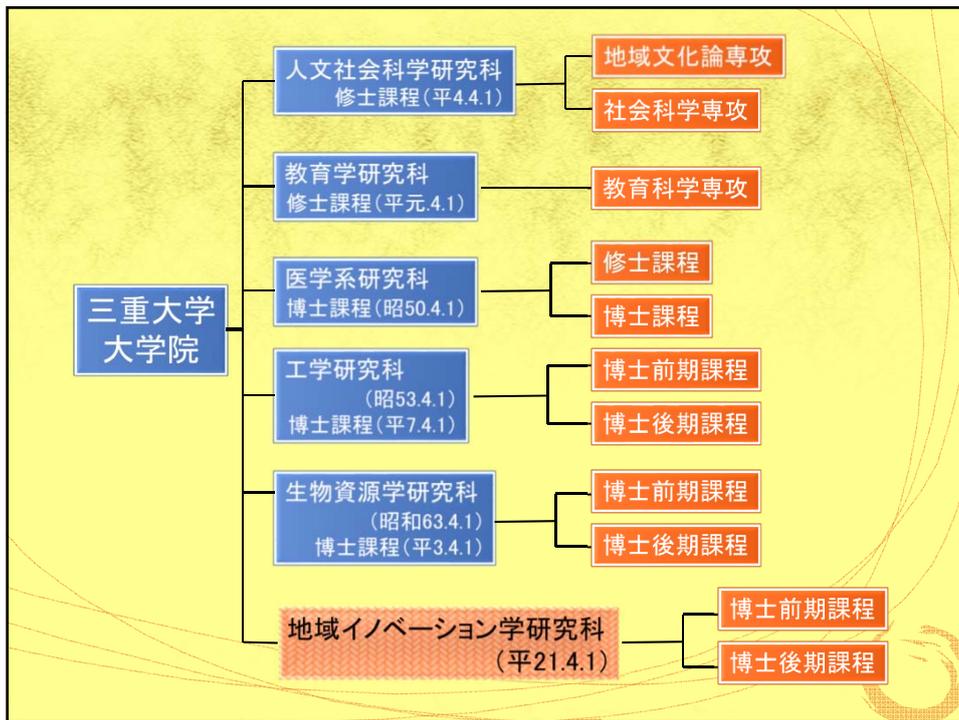
独自性豊かな教育・研究成果を生み出す。

～人と自然の調和・共生の中で～



駒田美弘 学長

地域社会では少子高齢化が凄まじい速度で進みつつあり、競争の原理が過度なまでに社会を支配しつつあります。時として、将来に不安を感じ、心が萎えてしまうこともあるのではと思います。このような困難な時代にこそ、**オール三重大学で、地域の皆さんを元気にし、社会を活性化**するため、精一杯の努力をして行きたいと思っています。



イノベーション？

発明 ≠ イノベーション

検索欄
Google 検索 | I'm Feeling Lucky

2011年4月13日：英国の技術者リチャード・トレビシック生誕240年

線路をつないで始めて
イノベーションになった！

つなぐ イノベーション

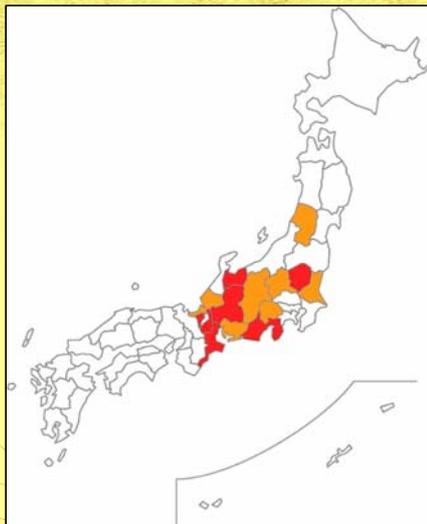
何かと何かを「つなぐ」ことがイノベーション

地域イノベーション？



地域イノベーション：
モノ・コト・ヒト・バシヨの新しい結合により、地域を「明るく」「暖かく」すること

三重県産業の特徴：バランスが良い



三重県は製造業従事者の割合が全国第3位の高さであり、全国有数の「モノづくり」の盛んな県

これに加え、三重県は第一次産業従事者の割合も高い
＝伊勢平野の農業、南部地域には全国有数の漁港

小売業・卸売業従業者数に対して製造業従業者数の多い県



地域の将来

このままでは三重県29市町のうち約半数は2040年までに人口の再生産が困難な「**消滅可能性都市**」になる。



若年人口の流出を止め、**若者が若者自身の手で地域を守る**ことを可能にしなければならない。



地域に価値を創造する**地域イノベーション**を起こせる**若い人材**を育成して地域に根付かせ、**地域のリーダー**とともに**地域経済**を活性化させる必要がある。



赤:三重県の「消滅可能性都市」
「ストップ少子化・地方元気戦略」日本創成会議・人口減少問題検討分科会(2014年5月)

地域イノベーション学研究科が目指すこと

地域イノベーション学とは

大学が形成・蓄積してきた研究成果と知識を活用することで、**地域社会との連携**によって**地域を活性化させるための方法論**を見出すことを目標に研究を遂行する学問領域

研究科の教育目標

地域社会との連携を通じた人材教育を行うことにより「**プロジェクト・マネジメント**」ができる**研究開発系人材**」を地域社会に輩出する。

モノ・コト・ヒトの新たな結合を生み出せる
人材を育て、三重地域圏に送り出す



本研究科の教育の特徴



「プロジェクト・マネジメントができる 研究開発系人材」とは

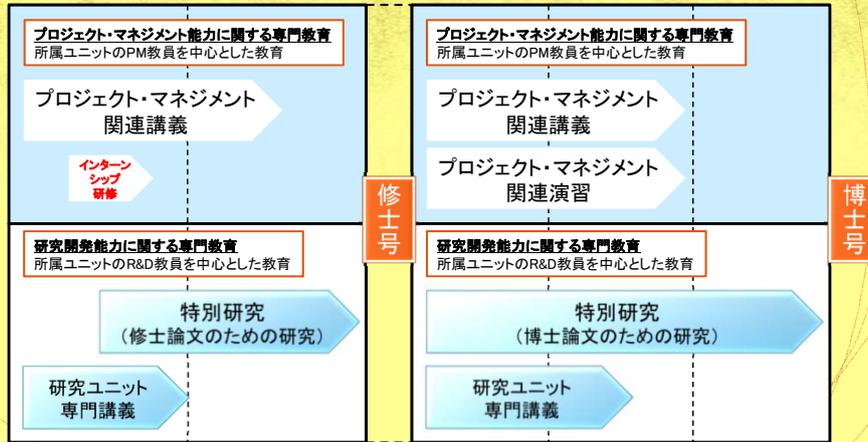
以下の3つの能力を兼ね備えた人材であると定義

- (1) 解決手法の実施を管理・遂行することで
課題を解決する能力
- (2) 専門分野を中心とした幅広い知識に基づく
高度な研究開発能力
- (3) グローバル化に対応しうる
国際感覚

これら3つの能力を兼ね備えた人材を育成し、
地域に輩出する。



教育の概要：専門教育とプロジェクト・マネジメント教育の融合



【前期課程・修了要件】

必修科目	選択科目	合計
26単位	12単位	38単位

【後期課程・修了要件】

必修科目	選択科目	合計
14単位	8単位	22単位



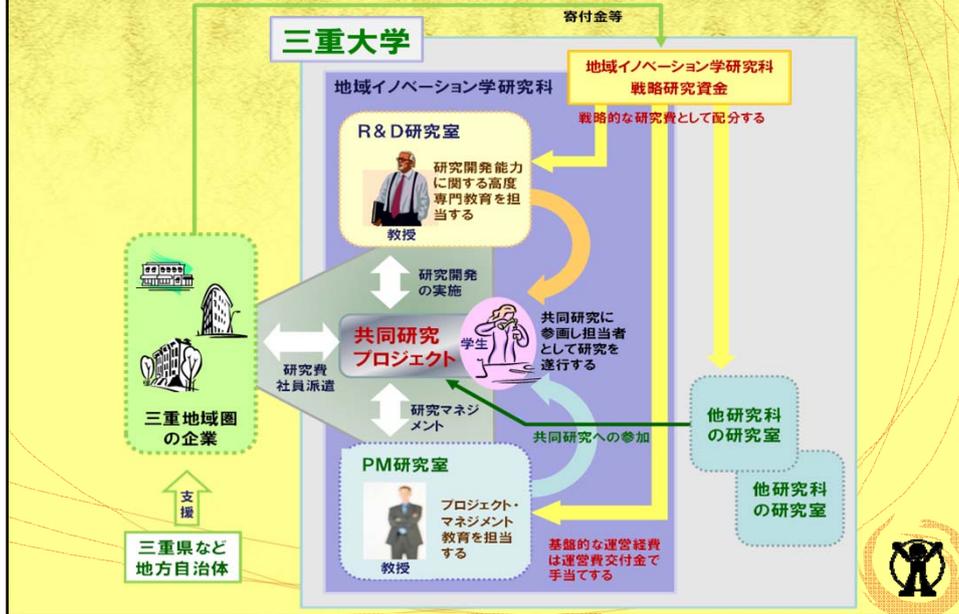
三重大大学の精鋭を結集した教授陣

平成28年4月1日現在

専攻	博士後期	博士前期	職名	氏名	担当	居室	関係学部等
地域イノベーション学	地域新創造		教授	朴 恵淑	R&D	人文学部	人文学部
			教授	藤田 達生	R&D	教育学部	教育学部
			教授	杉田 正明	R&D	教育学部	教育学部
		工学イノベーション	教授	西村 訓弘	PM	地域イノベーション棟5F	企業→医学系研究科
			教授	三宅 秀人	R&D	工学部電気電子	工学部
			教授	鳥飼 直也	R&D	工学部分子素材	工学部
			助教	加藤 貴也	PM	社会連携研究センター	社会連携研究センター
			助教	八神 寿徳	PM	社会連携研究センター	社会連携研究センター
			教授	矢野 竹男	PM	地域イノベーション棟5F	企業より
			教授	青木 恭彦	R&D	生物資源学部	生物資源学部
		バイオイノベーション	教授	小林 一成	R&D	遺伝子実験施設3F	生命科学支援センター
			准教授	三島 隆	R&D	地域イノベーション棟5F	生物資源学部
			准教授	市原 佐保子	R&D	地域イノベーション棟5F	生命科学支援センター
			准教授	狩野 幹人	PM	社会連携研究センター	社会連携研究センター
			准教授	加賀谷 安章	R&D	遺伝子実験施設3F	生命科学支援センター
			助教	臧 黎清	R&D	地域イノベーション棟5F	医学系研究科

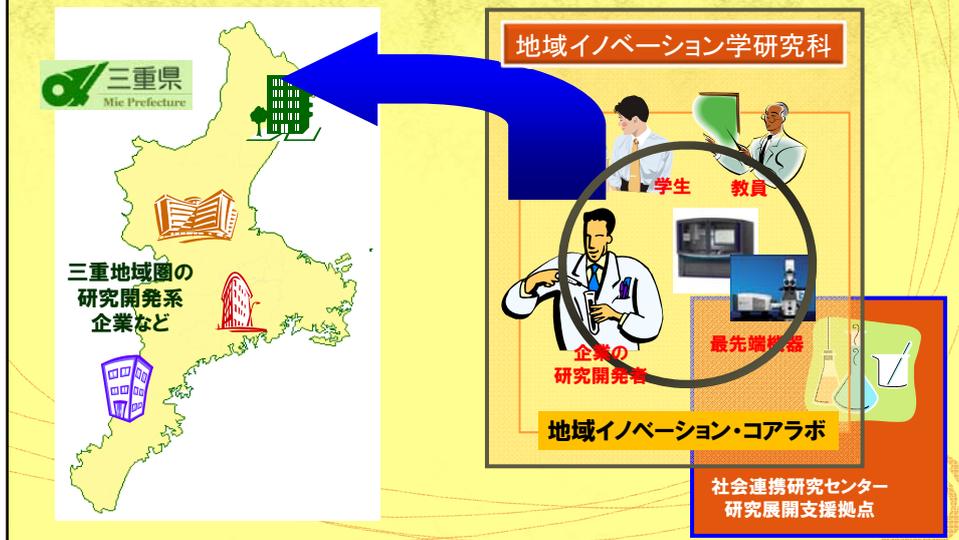
本学出身の学生は現在所属している研究室で研究を続けることもできます

サンドイッチ方式教育を通じた高度人材の育成



OPT教育による「産学連携」を通じた人材の育成

学生を三重地域圏の企業、自治体、研究機関等との共同研究に参画させ、実践的な研究開発能力とプロジェクト・マネジメント能力を修得させる(*On the Project Training*)。



本格的なインターンシップ研修（前期課程）



東上京産研2年生
高木 智美

社内外の様々な人との関わりの中で、
物事に対する見方や視野が広がった。

東上京産研2年生
松倉 功達

自分よりたいてい仕事以外にも、
世の中には面白い仕事がある。

本研究科では1年生の夏休みに**3～4週間のインターンシップ研修を必修科目**として扱っています。この本格的なインターンシップを通して、**社会との繋がりを実感でき、**研究開発系人材として活躍するために必要な本物の基礎力を得ることが出来ます。

国際感覚の養成：国際ワークショップの開催

The Seventh International Workshop on Regional Innovation Studies
産学共創研究の種となる異分野の融合研究と地域経済の発展

10/15 Thu. 10:10 ~ 17:00
10/16 Fri. 9:30 ~ 11:35

FREE to Participate

2015. 10.15 (Thu) / 16 (Fri)
三重大学地域イノベーション研究開発拠点低層棟3階ホール

主催：三重大学大学院地域イノベーション学研究所 共催：株式会社 三重イーエルオー

参加申し込み・お問い合わせ先
三重大学大学院地域イノベーション学研究所
〒514-8507 三重県津市東原町1577 TEL:059-233-9632 FAX:059-231-9956
e-mail: info@inovmie.u.ac.jp http://www.mie-u.ac.jp/innovation/

- 2日間にわたる英語のみによるプレゼンテーションと討論
- 海外から招へいた研究者による特別講演
- 研究科の学生（博士後期は必須、博士前期は任意）による研究発表
- 学内外の研究者による研究発表
- 発表者は3～4ページの原著論文を英語で執筆

昨年度より授業科目として
単位化されました



地域イノベーション研究開発拠点 (平成26年1月10日オープン)



三重大大学の「地域発イノベーション創出」機能を結集

地域イノベーション研究開発拠点



4、5階：地域イノベーション学研究科の教室、教員室および実験室を4、5階に配置

3階：地域との交流スペースと天井の高い大空間のホールを3階に配置

2階：既存の研究支援設備との連携を考慮し、生命科学支援センターを2階に配置

1階：地域交流のために学外者が多く利用する社会連携研究センターと地域イノベーション学研究科事務室を配置

地域イノベーション学研究科博士前期課程修了生の就職状況

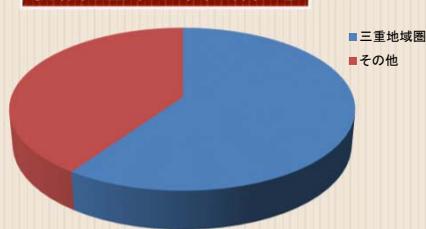
- 博士前期課程修了生の就職率はほぼ100%(52/53)
- 主に工学系およびバイオサイエンス系企業に就職
- 博士前期課程修了生の約70%は三重地域圏に本社のある企業に就職
- 修了生の約40%は中小企業を就職先を選択
- このような修了生の「出口」は、「三重地域圏を中心とする地域社会の将来を担う研究開発系中核人材を育成する」という本研究科の目標に合致している

平成22～26年度

就職先企業の産業分類



就職先企業の本社所在地



就職者総数52名(うち中小企業就職者数24名)

修了生が創出した地域イノベーション事例

Case 4



一次産業(農業・津市) + 二次産業(製造業・松阪市)
= 次世代エネルギー利用型の
国内最大級植物工場

Case 3



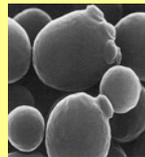
水質浄化技術(企業・志摩市) + 膜合成(大学)
= 世界から問い合わせの来る水質浄化装置

Case 1



抽出技術(企業・松阪市) + 機能性分析(大学)
= 思いもよらない健康成分

Case 2

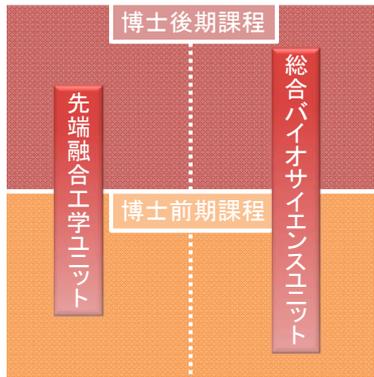


醸造技術(企業・伊勢市) + 新規微生物(大学)
= プロが唸るクラフトビール

画期的製品・技術を
国内外に展開

地域イノベーション学研究科 昨年度よりユニットを改編しました！

昨年度まで(入学定員:博士前期10、博士後期5)



平成27年度(入学定員:博士前期10、博士後期5)

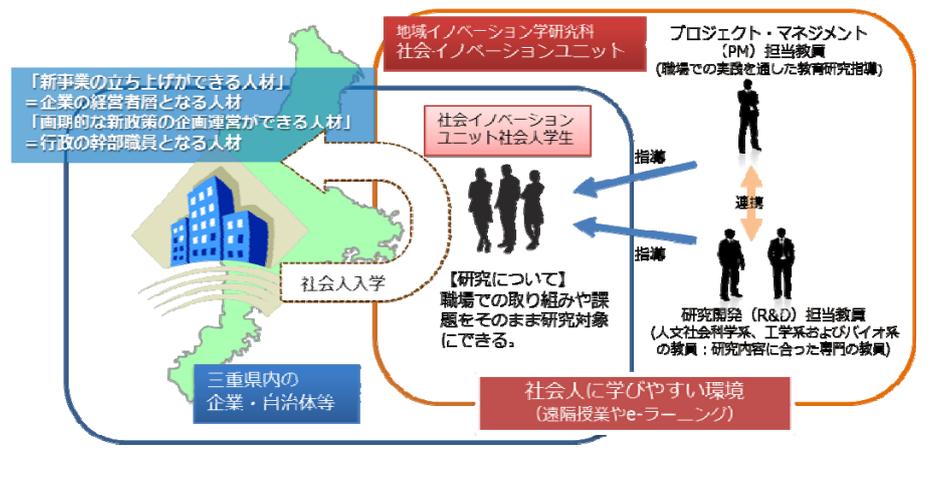


博士後期課程が文理融合型となり、より学び易くなりました
博士前期課程を含め、カリキュラムを大幅に改良しました

【平成29年度開設予定】

社会イノベーションユニット

「地域にゼロから1を創造できるソーシャル・アントレプレナー」人材の養成



地域イノベーション学研究科

- 平成21年度に日本で初めて設置され、まだ8年目ですが、三重大大学の**特徴**として注目されている研究科です。
- 三重大学が目標とする**地域創生への取り組み**の最前線となる研究科です。
- 博士前期課程学生にも**授業料免除**等の手厚い就学支援がある。

